

広域連携で取り組む これから地域創生

北海道議会 増田寛也 氏



経験に基づく話に傾聴

17日、安平町誘致企業会主催の経済セミナーが、追分公民館で行われました。

小麦をメインに農産物の集荷販売等を手がけ、「ヤマチユウ」の名称で知られる株式会社山本忠信商店山本英明代表取締役社長による講演、「ミッションから始まる企業戦略」に100名が参加。同社の実体験から学ぼうと参加者も時折メモを取るなど真剣に耳を傾ける様子が伺えました。

15日、胆振総合振興局と胆振町村会の共催による広域連携セミナーin東いぶりが町民センターで開催されました。



北海道の顧問を務める増田寛也氏を招き、「広域連携で取り組むこれからの地域創生」と題した講演に130名ほどが来場。人口減少下での地域間の繋がりの強化や空き家対策の重要性などについてのお話は、昨今話題のテーマなどに、参加者は興味深そうに耳を傾けていました。



50回日まであと一年

早来地区に受け継がれる「第二成人式」をご存知ですか？昭和43年に厄を迎える男性たちが、第二成人式と名付け、ともに厄払い健やかに一年を願おうと集まつたことから始まりました。

25日、49回目の第二成人式には、早来神社に前厄・本厄・後厄の男性29名が集まり、一年の安全を祈願しました。

交流会では、町外に住む同級生と30年振りの再会を果たした人もいたそうで、飽きたことなく語り合つたとか。

開園準備 着々と

旧追分庁舎を改修し、追分地区に開設する児童福祉複合施設の整備が間もなく完了。4月の開園に向けた準備が進められています。

木材のぬくもりを感じられる内装となつたこの施設は、子ども園 放課後児童クラブ、子育て支援センターの機能を備え、今後子どもたちの憩いの場となります。

3月9日、10日（15時から19時）は施設内を見学することができます。ぜひ足をお運びください。



旧議場跡は、傍聴席を残したまま児童館遊戯室として利用します。